

しかはま自然観察会

のらえもん

『人も 自然も みんなともだち !』No.3

代表責任者

古高 利男

☎270-1132

我孫子市湖北台2-14-7

☎090-7275-9890

2017, 5, 14

第3回活動「田植え体験とイチゴ狩り、そしてビール工場見学」

田んぼが仲立ちとなって、親子の会話がはずむ！おだやかで、やさしく、しっとりとした雰囲気だ。ギスギスしたトゲのある言葉は、ここでは聞かれない。小さい子はカエルとりに夢中で、手や顔に泥をつけながら、畦を走り回っている。

いちご狩りでは、真っ赤ないちごを口に運び、目をまんまるにあけている。

ビール工場見学では、大人は顔を赤らめ、子どもたちはお腹を膨らませて、おだやかな顔・顔・顔……。

1, 日時：2017年月 5月14（日）全日

2, 天気：曇り

気温……21, 4℃

3, 交通：○ヨツバ観光バス60人乗り

4, 場所：○常総市大生郷新田1558

宅間 農園

○アサヒビール守谷工場

5, 参加者：総数 62人

内訳 29家族

大人 34

高校 2

中学生 1

小学生 16

幼児 6

スタッフ 3

合計 62

6, 活動の様子

○ 田植え

気温 21, 4℃

水温 19, 5℃

地温 17, 7℃

品 種：コシヒカリ

田んぼ：昨年の2倍の広さを用意してくれていた。

約400㎡とのこと。秋の収穫では300kgほどの米を収穫できる。

一本の綱が張られ、そこに一列に並んで、田植えが始まった。後ろ下がりにうえてきて、あぜ道で終了となる。「キヤー！」「ヌルヌルー！」「足がぬけないー！」と、いろいろな声がわいてくる。1時間で終了。早い！今年の2倍の広さだったのに、手際良く植えられた！！自分の植えた苗を見て、どの顔も、満足そう。

しめ縄用の田植えは、古高一人で植えた。(お母様は、具合がわるそうだった) 三角形の中を、みんなと同じ1時間で植え終えた。

このしめ縄用のわらをつくるのには、手間がたくさんかかるという。

①植える。

②8月に刈る。(葉が青いうちに刈る。

つまり、実のならいうちにかってしまう)

③陰干しする。全体を入れ替えながら干す。

④室内で保存。室内では、被いをして、日が当たらないようにしておく。

このようにして出来上がったわらを、のらえもんが受け取りに行きます。

受け取ったわらは、次のような準備をしておきます。

①10～20本にまとめ、輪ゴムで縛る。

②この束を、霧吹きで、湿らせる。

③さらに、この束を、柔らかくするために、木槌でたたく。

④のらえもん、保育園、幼稚園で、注連縄づくり！

しめ縄には、いろいろな手間が込められ、それに一人一人の思いを込めて作られているようですね。

○ いちご狩り

ビニールハウスの中では、白い花が咲き、元気いっぱいな青々とした葉が繁っている。その下には、赤く大きないちごが、あっちにもこっちにも！その回りでは、西洋マルハナバチがブーン羽音を鳴らしながら飛んでいる。

みんなは、赤い大きないちごを口に入れ、「おいしいね！」とささやきあっている「これは、スゴイよ！」という声も

まだまだ収穫・出荷できそうである。

宅間さんは、「田んぼが忙しく、手間を掛けられない」という。つまり、廃棄処分にするため、「のらえもんに食べてもらうのはありがたい」、とのこと。品種は「やよいひめ」で、群馬県で開発されたそうです。

今日は、天気は曇り。ハウスの中は暑すぎなく、いちご狩りには最適でした。

去年は、暑くて、早々にハウスから追い出されてきましたね！

○ ビール工場見学

アサヒビール工場見学は、4回目。でも、アサヒの女性たちは気持ちよく案内してくれました。

* 大ビン(633ml)の生産は

・ 1日330万本、1分間に600本詰める。

・ フタの内側についているコルクは「アベマキ」(コルククヌギ)で、自社でもその木を育てているそうです。

* 今日の試飲ビールは

①スーパードライ

②アサヒドライブプレミアム豊穰

③スーパードライエキストラコールド（-2℃で、冷やしてある）

④ドライブラックエキストラコールド（-2℃で、冷やしてある）

このうち、3本までが試飲可能です。

* おいしく飲むコツは

①ビールは、静かに保管

②グラスの洗浄はていねいに

③注ぎ方 その1、グラスは真っ直ぐ

その2、中心に向かい一気に、三分の一まで注ぐ

その3、グラスを斜めにし、泡の下をくぐらせるように

その4、グラスを起こす

そして、ビールは6℃ぐらいに、グラスも冷やしておくこと！！

○ カイコの配布

上田蚕種株式会社（長野県上田市）から購入している。

電話をすると、孵化日を想定して卵を送ってくれる。配布日は田植えの今日なので、「それでは20日頃にしましょう」という。すると、

配布 5月14日

孵化 5月20日

まゆづくり 6月20日

羽化 6月30日 という予想になる。

カイコの飼育は人気がり、保育園・幼稚園・小学校を合わせると14ヶ所になる。それぞれの場所で、元気いっぱいになり、子どもたちの興味・関心を大いに引き出してくれたことだろう。

カイコのイベントを、昼食後にした。

①カイコの詩の朗読

おかいこさん 渋川北小5年 山崎 翔矢 （2015年当時）

くわのは むしゃむしゃたべている
白い小さなすがたはかわいいな・・・
なんて

ごめん やっぱり ぼく 虫にがて

好きにはとてもなれないけれど

きみはすごいよ おかいこさん

命をかけて 糸になるんだね

絹という 糸になるんだね

しあわせつつむ 糸になるんだね

きずなをつなぐ 糸になるんだね

「おかいこさん」 「おかあさん」

なんかにてない？

あたたかいとこ やさしいとこ

やっぱりすごいよ おかいこさん

この詩を、北鹿浜小6年の本橋 望さんと、栗原 なぎささんが朗読してくれました。

②紙芝居「カイコの一生」

春日さんが、読み上げてくれました。

③カイコの卵の配布と飼育の説明

古高がおこないました、

卵を手にした皆さんは、「よし、育てるぞ!」という意気込みでした。

飼育の様子を、たくさん子どもたちが観察できるといいだろう、ということ、個人には配布しませんでした。

7. 親と子の、いきいき感想

- 田植えは5回目くらいなので、つぎつぎに植えることができました。しかも、とっても上手に植えられたと思います。

ビール工場もたくさん行っているの、今回は、おさらいという感じでした。でも、新しく知った事もありました。

田植えはね 5回目だった もう職人

北鹿浜小6年

- * 今年も、みんなで田植えをできた事をうれしく感じながら親子で楽しい時間をすごせました。

イチゴ狩りでは、イチゴについても学べて、よかったです。

今度、いつもの天満宮についてなど、地域の解説をしてくれると、うれしいです。

足裏で 土の感触 たしかめた

ハチさんの おかげで真っ赤な いちごちゃん

- たうえが、たいへんでした。

いちごが、たのしかった。

鹿浜五色桜小1年

- 田んぼで、なんども足がはまって、たいへんでした。

いちごがり、あまいのと、あじがしないのがありました。

ビール工場のジュースをのむの、たいへんでした。

ゴクゴクゴク おなかいっぱい のんじゃった

鹿浜五色桜小5年

- * 年々、田んぼの中の生き物が、見えなくなっている気がしました。

暑すぎず、ちょうど良い気候でしたね。立派なお米に育つのを、いのっています。

田の泥は ヒザ下なのに 泥がハネ

- 今日のアサヒビール工場見学は、とても楽しかった。

田んぼは、いがいとうまくいった。

田んぼでは うまくいったな うれしいな

北鹿浜小6年

- * 今日田んぼは、寒かったです。

イチゴ狩りは、つぶがいいのが残っていたので、うれしかったです。

ビール工場見学は、楽しかったです。

さむいなか たんぼのみずが つめたいな

- 今年度初ののらえもんでしたが、とても楽しかったです。とくに、田うえで上田さんの長男や黒瀬さんをふりまわしたのが（どろをつけるのが）、とてもたのしかったです。

いねかりが いまのうちから たのしみだ

北鹿浜小6年

- たうえをして、たのしかった。
いちごを食べて、うれしかった。
ジュースをいっぱい飲んで、うれしかったです。
きょうはね いろいろなこと したんだよ

北鹿浜小4年

*毎年楽しみにしている田植え。今年は、とてもさむくて、過ごしやすく、最後までバテることなくできました。

イチゴも甘くて、久しぶりの活動を楽しめました。

今から稲刈りが、待ち遠しいです。

*いつも、田植えに参加させてもらっています。が、毎回、子どもを差し置いて、私が田植えを楽しむことができ、ありがとうございました。

いちご狩りも、とても甘くて、おいしかったです。

田植えして ドロにまみれて たのしいな

- 今日、田うえとビール工場といちごがりをして、一番たのしかったことは、ビール工場です。また、いきたいです。

ビールはね はたち以上は のまないで

鹿浜五色桜小5年

*いい、一日でした！

のらえもん ああ！のらえもん のらえもん

- 田植えで、はんいが広くて、大変でした。でも、楽しかったです。
いちご狩りのいちごは、お弁当に入っていたスーパーのいちごより、とってもおいしかったです。

いねかりが、楽しみです。

田植えでは はんいが広く 大変だ

鹿浜菜の花中1年

*今日は、母の日。最高に幸せな一日でした。

物もいいけど、ステキな時間をプレゼントされた気分です！

ハッピー～！

田植えする 娘の姿 いとおいしい

- 田植えは、4才の娘（結華さんはさつき保育園です）には、まだ早かったかなと思いました。来年は、少しはできるようになっているかな？私も、初めて、田んぼに入りました。とても良い体験になりました。ありがとうございました。

いちごがり まだまだ食べる わが娘

足立区舎人

- 苺狩りで、たくさん苺を食べました。あまくておいしかったです。
ビール工場見学で、ビールができるまでを学びました。最後に、ジュースを

飲みました。おいしかったです。
苺狩り たくさん食べて 幸せだ

鹿浜菜の花中1年

- 田植えは、久しぶりにやったけど、(土が) きもち悪かった。
いちごがりは、甘いのがいっぱいあって、よかった。
ビール工場は、飲みものがおいしかった。
いちごがり はっきりしない 食べものだ

鹿浜五色桜小6年

- (子) 楽しかった。でも、田植えでしりもちついて、悲しかった。
いちご狩り、おいしかったし、うれしかった！
(母) 大変充実した時間を過ごすことができました。個人では、この内容(この値段では)を企画するのは不可能だと思います。企画者の方々のご尽力に感謝致します。今後も、よろしくお願い致します。
(父) 子どもを自然にふれさせる事が出来、とても良かったです。
ビール工場見学も、大人が楽しめ、良かったです。
つかまえた カエルを逃がす 子がうれし
- 今日は、はじめての、のらえもんにきました。ぼくは、みんなとのふれあったりして、とてもたのしかったです。あとは、いろんなたいけんができたり、けんがくができてよかったです。
今日一日、とても楽しいおもいでができました。ありがとうございました。また、こういったきかいがありましたら、よろしくおねがいします。
いちごがり むしがいたけど たのしいな

高校1年

- たのしかった。
高校で初めてできたともだちをさそったのですが、たのしんでもらえるかしんぱいでしたが、そこそきたのしんでいたと思うので、よかったです。
えんちょうは おいかけられて たいへんだ

高校1年

- ジュース、おいしかった。のみすぎて、おなかいたい。
たうえ、しなかった。
いちご、おいしかった。
のみすぎて おなかがいいたい もういやだ

鹿浜五色桜小6年

- 今年の田植えは、直人の友だちのおかげか、うるさかったですが、直人は、田植えをしました。友だち効果はすごいな〜と、思いました。
田植えはね みんなでやると 楽しいね
- 田うえをしました。じめんがドロドロしていました。たくさんうえられてよかったです。
いちごがりをしました。カエルがいました。
ビール工場を見学しました。ジュースがおいしかったです。また、いきたいです。

鹿浜五色桜小4年

* 今回で8回目の田植えです。田植えをすると、今年も一年、のらえもんの活動が始まるんだなって思います。

次、稲刈りが楽しみです。

○本日は、(親子共々)とても楽しんで、過ごしました。

内容がとても充実していて、子どもはあきることなく、自然体験を身体で楽しみ、とてもおいしくお昼が食べられました。

カエルとりに夢中に慣れた時間は、貴重でした。

東十条東保育園

○ たうえで、カエルとザリガニをつかまえて、うれしかったです。

あそぶとき どろにはまって きつかった

栗原北小3年

○ きょう、ぼくは、たうえにいきました。

カエル探しが楽しかったです。でも、あまり見つかりませんでした。

だけど、いちごがりで、一ぴきつかまえました。良かったです。

ビール工場見学では、ビールのつくりかたがわかってよかったです。

たうえでは ビールこうじょう いちごがり

北区 2年

* 本日、初めて参加させていただきました。田植えもいちご狩りも初めてで、自然の中で、親子共々、のびのびとたのしい一日を過ごす事ができました。ありがとうございました。

ビール工場見学は、とても楽しい勉強になりました。

おいしいビールが飲めて、うれしかったです！

○ 今日は、少し肌寒いくらいでしたが、泥の感触を、足の裏・指の間に感じながら田植えをさせてもらい、保育園の子どもたちにも発砲スチールの田植えではなく、泥の感触を味合わせてあげたいな～と思いながら、田植えを満喫させてもらいました。それにしても、田植えって、なんて大変！！

ごはん粒を大事にして食べなくちゃ！！

苗の根や ひきちぎられても なお凛と

伊興保育園

○ 田植え参加は3回目になります。何度体験しても、土の感触は気持ちよくて、足の指をすり抜けるドロドロ感、感動します！この苗が、お米に育っていくのも楽しみ！！今日も充実した一日でした。ありがとうございました。

てまかけて そだてたおこめ ありがたや

伊興保育園

○ 田植えは、思った以上に足がはまって、ぬけだすのがつらかったです。

田植えでは 足がなかなか ぬけだせず

両新田小4年

○ 田植えは、初めてやりました。すごく良い体験だったと思います。最初はウォーターシューズをはいてやりましたが、と中からはだしでやりました。

土がやわらかくて、気持ちよかったです。

初めての 田植えの体験 気持ちいい

両新田小6年

- 今日は、ありがとうございました。初めての参加でしたが、初めは何となく気のりしなかった我が子たちが、田植えの苗を積極的に植え、「たのしい〜！」と言っている姿に、改めて親子で参加できたことを嬉しく思いました。職場でも、稲・カイコなどを、子どもたちといっしょに楽しんでいきたいと思えます。

どろだらけ えがおまぶしい しあわせだ

- 涼しい田植えとなりましたが、やっているうちに夢中になり、半袖でも平気で楽しめました。

いちごとビールのお楽しみもGOOD！

足跡の 土なだらかに 田植えかな

- 田植えは、初めての体験でした。学校でもお米を育てたり、姉妹都市との交流がありますが、意図的にしないと経験できないことが、今はたくさんあるような気がします。企画してくださる方に、感謝します。

こちよい くうきもおいしい たうえかな

- 今年もありがとうございました。昨年から2回目の参加で、今回は保育園での準備も万端でのぞみました。

今日の活動が保育園の子どもたちの豊かな経験につながれば・・・、と思いを込めながら楽しく参加できました。

第三上沼田保育園

- 初めて参加しました。田んぼの田植えも初めてでした。ねっとりした土の中での体の使い方・感覚は体験しなければわからないし、(関係ないかもしれませんが)ソーラン節を踊るには、日々、こんな動きを体験してこそものではないかと思いました。

机上の知識とは違う気付きや面白みを実感できてよかったです。本当にありがとうございました。

見て触れて 食べて感じて のらえもん

本木保育園

- 田んぼの中での足の入れ方・抜き方を教えていただいて、こんなに楽に足を動かせることを知りました。毎回力まかせに足をぬいていたのがウソのようでした。

毎回一つずつ、いろいろな事を学んでいます。

田植え後 五月の風ふく かえるかな

本木東保育園

- お天気が心配でしたが、雨がふらず、良かったです。でも、農家の方は、自然と向き合いながら、お米その他のものを作っていることに、改めて感謝です。

今日の植えた苗が元気に育ちますように！

一年に一回、体で感じながら苗を植えると、お米の大切さを実感できます。それを子どもたちにもつたえたいです。ありがとうございました。

天に向かい 元気に育て 米の苗

あらためて 天の恵みに 感謝する

鹿浜こども園

- 今回も貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。
車中で、普段ゆっくり話すことができない同僚と色々話しができ、楽しかったです。また、日々の生活を離れて、自然豊かな場所ですごすことで、癒されました。

たうえして のんびりすごす リフレッシュ

鹿浜こども園

- 稲の苗植えもカイコの話しも、自分としては貴重な体験でした。
自然の中に身を置くことで、日々の生活から解放され、新しいエネルギーを充電できた気がします。ありがとうございました。

解放感 緑と水と 青い空

鹿浜こども園

◎田植えのあしあと

田植えの後のおたのしみは？

回数	年月日	田植えの後のお楽しみ	参加者
1	2010年(平成22) 5月15日	茨城県自然博物館	66人
2	2011年(平成23) 5月7日	いちご狩り あすなろの里	55人
3	2012年(平成24) 5月19日	筑波山ハイキング	63人
4	2013年(平成25) 5月19日	ほうれん草とチンゲンサイの 収穫体験 アサヒビール工場見学	77人
5	2014年(平成26) 5月18日	そらまめの収穫体験 アサヒビール工場見学	65人
6	2015年(平成27) 5月17日	いちご狩り キリンビール工場見学	54人
7	2016年(平成28) 5月16日	いちご狩り アサヒビール工場見学	66人
8	2017年(平成29)	いちご狩り アサヒビール工場見学	62人